

# フレキシブルパッケージコース

■ 開催日：令和3年1月27日(水) 10:00~17:00

■ 会場：公益社団法人日本包装技術協会 A会議室

■ 主催：公益社団法人日本包装技術協会

## 受講のお勧め

フレキシブルパッケージ(軟包装材料)は、各種プラスチックフィルム、紙、金属箔などを原材料として製造される柔軟性のある包装材料である。その用途は食品、医薬品などの内容物を直接包装する場合が多く、内容物に対する品質保持機能はもちろんのこと、使用する原材料の安全性・衛生性が強く求められる包装材料である。

フレキシブルパッケージの包装設計を行うには、原材料の「物理的・化学的知識」、「安全性・衛生性に関する知識」あるいは印刷、貼合などの「製造工程に関する知識」が必要であるばかりでなく、食品・医薬品メーカーにおける充填包装機、流通条件など内容物が包装され製品となるまでのプロセスに関する知識も必要である。また近年においては地球環境に対する配慮も重要なテーマとなっている。

この講座は、フレキシブルパッケージの企画、開発、製造などに携わる方々を対象とし、フレキシブルパッケージ技術の根幹となる包装設計を行うための基本的な知識を短期間で習得できるようプログラムしました。

また、今年度、フレキシブルパッケージを含む容器包装に関わる食品衛生法が大幅に改正されており、その内容についてもわかりやすく解説します。

## プログラム

### ● 1月27日(水) 10:00~17:00

| 時間帯                 | 講義内容  |
|---------------------|---|
| 10:00<br>∩<br>12:00 | <b>1. フレキシブルパッケージ(軟包装)とは</b><br>・包装産業におけるフレキシブルパッケージ位置づけ<br>・フレキシブルパッケージの市場規模<br>・JIS(日本産業規格)による定義<br>・フレキシブルパッケージ技術開発の歴史 |
|                     | <b>2. フレキシブルパッケージ用原材料</b><br>・プラスチックフィルム、レジン<br>・紙、金属箔<br>・インキ、接着剤  |
|                     | <b>3. フレキシブルパッケージの衛生性</b><br>・食品安全基本法<br>・食品衛生法<br>・ポジティブリスト制度について<br>・制度に伴う包材製造工場の衛生性について<br>・海外の衛生法令                    |
| — 昼食休憩 —            |   |
| 13:00<br>∩<br>14:15 | <b>4. フレキシブルパッケージの製造</b><br>・各種印刷工程<br>・各種ラミネーション工程<br>・後加工工程(製袋、スリット)  |

| 時間帯                 | 講義内容  |
|---------------------|---|
| 14:15<br>∩<br>15:30 | <b>5. フレキシブルパッケージ設計</b><br>・包装設計を行う上での基本的な考え方<br>・内容物品質保持のための包装技術<br>・食品を中心とした個別の包装設計事例<br>・包装材料の物性評価について                           |
| 15:45<br>∩<br>16:45 | <b>6. フレキシブルパッケージを取巻く話題</b><br>・機能性パッケージの開発事例<br>・レトルト対応、電子レンジ自動開封パウチ等<br>・包装分野における最近の社会的な動向<br>・バイオマスプラスチックについて<br>・容器包装のリサイクルについて |
| ∩<br>17:00          | 質疑応答  |

### ● 講師紹介

下山田包装技術事務所 所長 下山田 正博 氏(包装管理士)

略歴 1974年 早稲田大学 理工学部応用化学科修士

同年 大日本印刷(株)入社 中央研究所、軟包装製造工場、包装企画開発部門、海外包装部門等に在籍、その後、軟包装衛生協議会 常務理事を経て、2014年より現職

専門：包装材料開発、包装設計

## 開催要項

### 名称

第37回フレキシブルパッケージコース

### 日時

令和3年1月27日(水) 10:00~17:00(1日)

### 会場

公益社団法人日本包装技術協会 A会議室  
東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階

### 定員

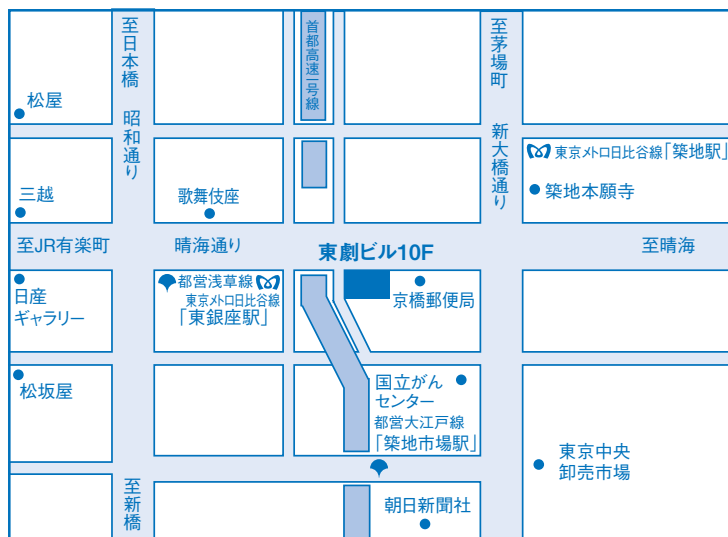
30名(最小催行人数20名)

### 参加費

会員 29,700円/1名(消費税・テキスト代込み)

一般 39,600円/1名(消費税・テキスト代込み)

### 会場地図 / 公益社団法人日本包装技術協会 会議室



東京メトロ日比谷線：東銀座駅下車6番出口、徒歩5分  
都営地下鉄浅草線：東銀座駅下車6番出口、徒歩5分

※新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、中止させていただく場合もございます。  
中止とさせて頂いた場合は、参加費用返金致します。

## 第37回フレキシブルパッケージコースの参加申し込み方法について

2019年度より、当会開催、フレキシブルパッケージコース、のお申し込みを、ホームページからのみの受付とさせていただきます。お手数でございますが、当会ホームページをご覧の上、研究会お申し込みページより、参加登録を頂きたくお願い申し上げます。

- 申込まれた方には後日参加証と請求書をお送り致します。
- 受講料は開催日1週間前までに銀行振込にてお願い致します。(振込み手数料は貴方にてご負担願います)
- 開催1週間前からの参加費の払い戻しは致しません。当日都合が悪くなった場合の代理の方の出席は差し支えありません。

### ● 個人情報の取扱いについて ●

個人情報は「第37回フレキシブルパッケージコース」の事業実施に関わる資料の作成、並びに当会が主催する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り配布する場合があります。参加申込によりご提供頂いた個人情報は法令に基づく場合などを除き、第三者に開示提供する事はありません。

## お問い合わせ先

公益社団法人日本包装技術協会 業務本部 教育・研修部 フレキシブルパッケージコース 担当：佐藤  
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970  
e-mail : satou@jpi.or.jp